



日本共産党 中澤秀平
藤岡市議会議員

藤岡市立石 574-1
TEL:090-4743-8956
FAX:020-4665-3381

活動ニュース

2019.12.20 VOL.9

○12月議会で学校給食・防災について質問

●給食のパンにも輸入小麦を使用

全国では、一般に市販されているパンや学校給食のパンからも除草剤の主成分「グリホサート」が検出されています。発がん性などが危惧をされていますが、国の検査で輸入小麦に含まれていることが分かっています。

今回、藤岡市でも給食の多くに輸入小麦が使われていることが示されました。ここ3ヶ月の小麦粉を主食とする25回の給食のうち、17回は輸入小麦が使われ、うち14回は100%輸入小麦が原材料でした。

安全性に不安の声が上がっています。

給食主食の国産・輸入の配合割合			給食での提供回数(小学校)			
	主食	国産	輸入	10月	11月	12月
麺類	うどん	100%			1回	
	中華めん	60%	40%	1回		1回
パン	ロールパン	100%		2回	3回	1回
	こめつこパン	※50%	50%		1回	
	コッペパン		100%	2回		2回
	丸パン		100%	1回	1回	
	ミルクパン		100%	2回	2回	1回
	黒パン		100%	1回	1回	1回
*	国産100%(市80%、県20%)			10回	11回	9回

2019年12月9日一般質問の答弁と献立表から中澤が作成

※国産米粉

●ごはん給食を増やすなどの対応を

国産小麦の使用が難しければ「米飯を増やす」などで対応するべきと要望しました。

●避難場所不足の実態

台風19号の影響で、市民の多くが避難場所を利用しました。なかでも小野地区では開設された避難場所に住民が入りきらない事態となり、緊急時に避難住民を受け入れる体制が不十分となっている実態が明らかとなりました。

●市は見直し「考えていない」

小野地区人口の11438人に対して、開設された避難場所の小野中学校は400人程度しか入れません。市には見直しの考えがないようですが、それでは市民の安全が守れません。早急に対策するべきです。

●ネット検索「藤岡市議会 録画配信」で映像が見られます

藤岡市議会のHPで議会質問の映像が見られます。過去の質問映像もあります。WindowsやMacのほかAndroid、IOSにも対応しました。「藤岡市議会 録画配信」と検索ください。

WEBは
こちらから



WEB SITE
NAKAZAWA
SHUHEI.NET



Facebook
中澤秀平



Twitter
中澤秀平@nakazawashuhei

E-mail
shuhei430
@outlook.jp